

令和7年度学校推薦型選抜「小論文」
地域創生学部地域創生学科 地域産業コース（経営志向枠）

【出題の意図】

課題文は、文献・資料調査の限界やフィールドワークの重要性を指摘しており、内容の理解力を問う（知識・技能）。また、自らの考えについて思考力、表現力や論理的な文章であることを問うことも目的としている（思考力・判断力・表現力）。

【採点のポイント】

【問1】

課題文は、フィールドワークによって、事前にもっていたフレーム（考え方の枠組み）が壊れ再構築される経験の重要性を指摘している。課題文全体について、要点を正しく捉えることができる力、および的確に表現できる文章力を評価する。

【問2】

フィールドワークのメリットとデメリットについて具体的な例をあげ、さらにそれに対して自らの考えを明確かつ具体的に述べているか、という観点に基づき、読解力、思考力および表現力を評価する。

【問1】及び【問2】に共通

1. 指定した文字数に合致しているか。
2. 誤字・脱字、主語・述語のねじれなど、文章の乱れがないかという点についても評価する。